# Transpac™ & SafeSet™

*Inline Closed System*

We offer you everything from A to Z.
アズテック株式会社

使いやすさと安全性を追求した インライン クローズド システム

# トランスパック & セーフセット

**Transpac™**
*Integrated Pressure Transducer*

**SafeSet™**
*Blood Sampling System*

icumedical
human connections

icumedical
human connections

AZTECH
We offer you everything from A to Z.
Critical Care Devices

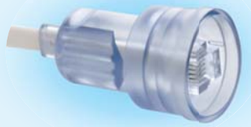
# Transpac™ トランスパック

*Integrated Pressure Transducer*

30年以上の実績による信頼性を基に新生児、小児、成人のリアルタイムで正確な血圧モニタリングをサポートし、使いやすさを追及しました。

| | |
|---|---|
| 圧力測定範囲 | -50～300mmHg |
| 許容圧力範囲 | -400～5000mmHg |
| 感度 | 5×10$^{-6}$V/V/mmHg±1%@6VDC 22℃ |
| ゼロ・オフセット | ＜25mmHg |
| ゼロドリフト | ＜2mmHg（8時間） |
| 入力インピーダンス | 300～350Ω |
| 出力インピーダンス | 300Ω |

## 取り扱いが簡単なコネクター



- 防湿性の高いキャップ構造。
- テレホンジャック型ケーブルコネクター採用。
- 脱着が容易で、負荷がかかっても外れにくい。

## 2種類のフラッシュデバイス

スクイズ型フラッシュ

イントラフロー型フラッシュ

チューブがねじれにくいため穿刺部位への負荷を軽減



**ロック部分がフリーリーなセキュア・ロック・コネクター**

- イントラフローは新生児の微量フラッシュ流量コントロールに効果的。
- スクイズフローはプライミング時の操作感を向上。

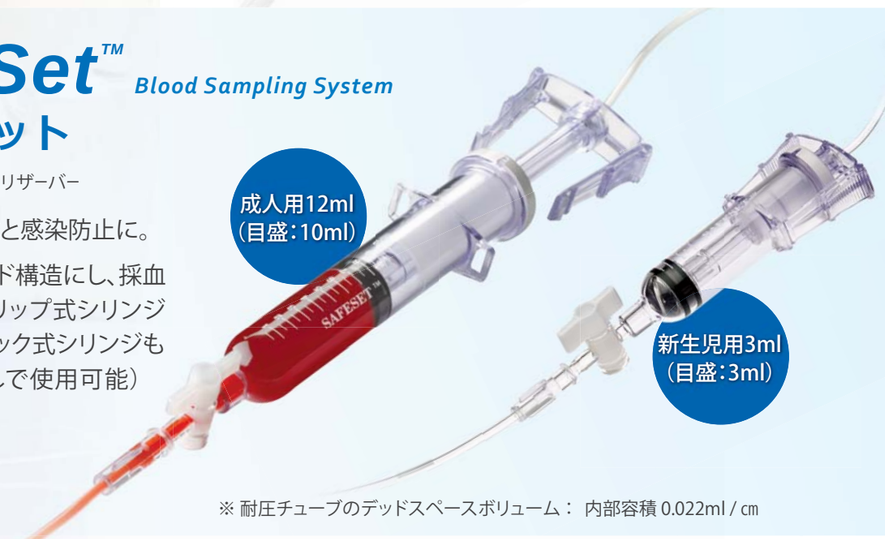
# SafeSet™ セーフセット

*Blood Sampling System*

※ラテックス フリーリザーバー

血液ロスの軽減と感染防止に。

（内筒シースガード構造にし、採血ポートには、スリップ式シリンジに加え、ルアロック式シリンジもカニューラなしで使用可能）




※ 耐圧チューブのデッドスペースボリューム： 内部容積 0.022ml / ㎝

## 感染リスクの軽減

- 2ヵ所の三方活栓型クローズド血液サンプリングポートにより、OPE室、ICU等、それぞれの使い分けができます。
（ルアロックシリンジ、スリップ型シリンジの両方がアクセス可能です）

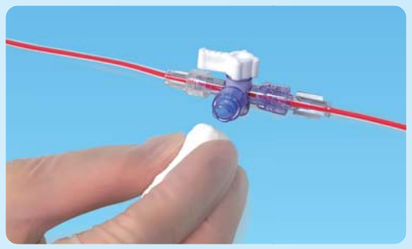
## インライン クローズド システム

- インラインリザーバによるストレートな構造を実現。
- プライミング時のエア抜きも簡単。
（リザーバ先端をドーム型に、流出口をT字型の構造にしています）

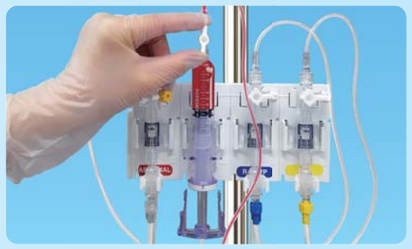
## セーフセット採血手順

インラインリザーバーのロックを外し、採血ポートまでのデッドスペースの３倍量をゆっくりと吸引してください。

インラインリザーバー先端の1WAYストップコックを垂直になる位置に回し、ラインを閉じてください。



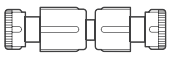
採血ポートを消毒薬で擦式消毒してから、採血して下さい。スリップ式シリンジ、ルアロックシリンジのいずれもダイレクトで接続可能です。



インラインリザーバーの1WAYストップコックを開き、プランジャーをゆっくりと押して血液を戻してください。

プランジャーがロックされた事を確認し、ライン内の血液をフラッシュしてください。

## アクセサリー

| Cat.No | 仕　　様 | 入 数 |
|---|---|---|
| 42410-01 |  <br>ダブルメールルアロックアダプター | 25 / 箱 |

## プレッシャーモニタリングチューブ

| Cat.No | 仕　　様 | 入 数 |
|---|---|---|
| 42962-01 | (15cm / オス・メス) | 50 / 箱 |
| 42964-01 | (30cm / オス・メス) | |
| 42966-01 | (60cm / オス・メス) | |
| 42968-01 | (90cm / オス・メス) | |
| 42970-01 | (120cm / オス・メス) | |
| 42972-01 | (150cm / オス・メス) | |
| 42974-01 | (180cm / オス・メス) | |
| 42976-01 | (210cm / オス・メス) | |
| 42363-01 | (15cm / オス・オス) | 25 / 箱 |
| 42367-01 | (60cm / オス・オス) | |
| 42369-01 | (90cm / オス・オス) | |
| 42371-01 | (120cm / オス・オス) | |
| 42375-01 | (180cm / オス・オス) | |
| 42407-01 | 三方活栓付(7.6cm) | 25 / 箱 |
| 42408-01 | 三方活栓付(15cm) | |
| 42409-01 | 三方活栓付(30cm) | |

## CDCガイドライン（抜粋）

### 末梢動脈カテーテルと圧モニタリングディバイス

1. 成人患者の場合は、感染リスクを軽減するために挿入部位として、大腿動脈、腋窩動脈よりも、橈骨動脈、上腕動脈、足背動脈部位を用いること。
2. 小児患者の場合は、上腕動脈を挿入部位として用いないこと。大腿動脈、腋窩動脈よりも、挿入部位としては、橈骨動脈、足背動脈、後脛骨動脈を用いること。
3. 末梢動脈カテーテルの挿入時には、最低限、帽子、マスク、滅菌手袋、小型の窓付き滅菌ドレープを用いること。
4. 大腿動脈、腋窩動脈に挿入する場合は、高度無菌バリアプレコーションを用いること。
5. 可能な限り、リユーザブル製品ではなく、ディスポーザブルトランスデューサーを使用すること。
6. カテーテルによる感染防止のため、末梢動脈カテーテルをルーチンに交換しないこと。
7. ディスポーザブルまたはリユーザブルトランスデューサーは96時間間隔で交換のこと。その他の部品（耐圧チューブ、フラッシュディバイス、およびフラッシュ溶液を含む）もその際に同時に交換すること。
8. 活栓ではなく隔壁となる膜経由で圧モニタリングシステムにアクセスする場合、アクセスに先立ち、適正な消毒薬で隔壁となる膜を擦式消毒すること。

### Peripheral Arterial Catheters and Pressure Monitoring Devices for Adult and Pediatric Patients Recommendations

1. In adults, use of the radial, brachial or dorsalis pedis sites is preferred over the femoral or axillary sites of insertion to reduce the risk of infection [46, 47, 157, 158]. Category IB
2. In children, the brachial site should not be used. The radial, dorsalis pedis, and posterior tibial sites are preferred over the femoral or axillary sites of insertion [46]. Category II
3. A minimum of a cap, mask, sterile gloves and a small sterile fenestrated drape should be used during peripheral arterial catheter insertion [47, 158, 159]. Category IB
4. During axillary or femoral artery catheter insertion, maximal sterile barriers precautions should be used. Category II
5. Use disposable, rather than reusable, transducer assemblies when possible [160–164]. Category IB
6. Do not routinely replace arterial catheters to prevent catheter-related infections [165, 166, 167, 168]. Category II
7. Replace disposable or reusable transducers at 96-hour intervals. Replace other components of the system (including the tubing, continuous-flush device, and flush solution) at the time the transducer is replaced [37, 161]. Category IB
8. When the pressure monitoring system is accessed through a diaphragm, rather than a stopcock, scrub the diaphragm with an appropriate antiseptic before accessing the system [163]. Category IA

製造販売元：

We offer you everything from A to Z. AZTECH アズテック株式会社

URL：https://az-tech.co.jp/

東京本社　〒101-0021
東京都千代田区外神田4-7-7
TEL.03-3526-2122
FAX.03-3526-2123

大阪営業所　TEL.06-4397-4868
福岡営業所　TEL.092-573-0016

VEGETABLE OIL INK 環境に配慮した植物油インキを一部に使用しています。 230207